

茅ヶ崎セントラルクリニック

高 美咲 (看護師 / 看護部)

- 功 績** 今年度の茅ヶ崎セントラルクリニックの目標の一つである、「レベル0インシデント提出数増加」に対して、自ら積極的に提出していったとともに、提出方法として敢えてデジタル (Excel提出) → アナログ (紙) を採用、提出のハードルを下げたとともに、提出用紙に工夫を凝らし、7月レベル0インシデント提出数7件から8月は14件と倍増させた功績
- 推 薦 者** 若林陽盛 (事務長)
- 推 薦 理 由** 自らのキャラクターを活かし、創意工夫をして、当院の課題を自分事として向き合い、かつ結果をきちんと伴っていることから理事長賞に相応しいと考え推薦させていただきます。

内 容

高は入職2年目になる、当院で最も若い看護師です。明るいキャラクターを活かし、多くの患者さんが彼女と話をするのを楽しみに来院されています。今年度、茅ヶ崎セントラルクリニックでは、インシデントレベル0の提出数を昨年度と比較して約2倍にしていく目標を立てています。しかし今のところまだまだ増えていく様子がない中、高は自分自身の人事考課の目標に、インシデントレベル0の提出数をあげていく取り組みを掲げました。その取り組みの中で、自ら積極的にレベル0を提出する以外に、他職員にも提出を促すための工夫をしていくことを決意します。現在、当院においてインシデントは全て共有フォルダ内でExcelをたちあげ、シートに記入していく方式を取っていますが、高は敢えてレベル0のみを紙ベースでの提出にして、気軽に書きやすくしていく取り組みを、全体に提案していきます。

当初はなかなか受け入れられない様子ではありましたが、記入用紙をポップなものにするなどの工夫で提出のハードルを下げたことで、多くの職員に認知され、結果としてレベル0提出件数が1か月で約倍になりました。

自らのキャラクターを活かし、創意工夫をして、当院の課題に向き合った高の取り組みは理事長賞に相応しいと考え、推薦させていただきます。